

# RYOBI®

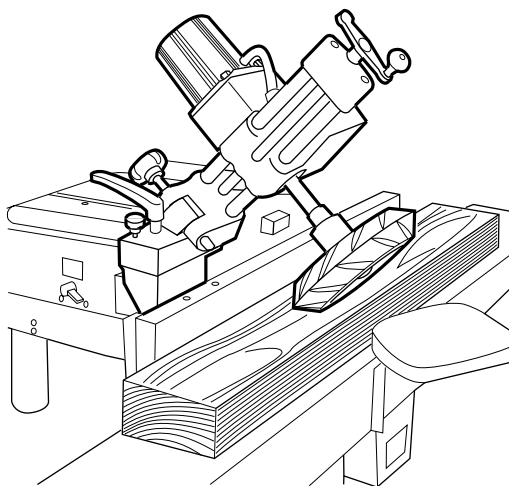
## 手押カンナ用 自動送り機

### AF-100

### 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書及び取付けられる機械の取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



#### もくじ

- ・安全上のご注意 . . . . . 1 ~ 4
- ・各部の名称・用途・付属品 . . . . . 5
- ・適用モデル・仕様 . . . . . 5
- ・操作方法 . . . . . 6 ~ 10
- ・保守と点検 . . . . . 10

このたびは、リョービ自動送り機をお買上げいただきありがとうございます。  
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書及び取付けられる機械の  
取扱説明書を最後までよくお読みください。  
使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使  
用くださるようお願いいたします。

## 注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表し  
ます。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。  
いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

⚠ 警告： 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容  
のご注意。

⚠ 注意： 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的  
損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「⚠ 警告」、「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項  
は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## 安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守っ  
てください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用し  
てください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### ⚠ 警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・機械は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・作業場は十分に明るくしてください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
  - ・転倒事故を防止するため、機械周辺の床には物を置かないでください。
  - ・機械周辺の床は常に水や油でぬれていないようにしてください。水や油をこぼし  
た場合は、直ちに拭き取ってください。
3. 電気工事は自分で行なわないでください。
  - ・電源の誤配線による重傷事故を避ける為に、電気工事については電気工事士の免  
許のある方が必ず行なってください。
4. 停電などの時は、スイッチを切ってください。
  - ・停電、プラグの外れ、ブレーカーが切れるなどにより、モーターが停止した時は、  
必ずスイッチを切ってください。電源が回復した時、急に始動し、けがの原因に  
なります。

5. 子供を近づけないでください。
  - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
6. 無理に使用せず、作業に合った機械を使用してください。
  - ・ 安全に能率よく作業するために、指定された用途以外に使用せず、機械の能力に合った速さで作業してください。
7. きちんとした服装で作業してください。
  - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので、着用しないでください。
  - ・ 手袋は刃物の交換の際に使用する以外は回転部に巻込まれる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。
  - ・ 屋外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
8. 保護めがねを使用してください。
  - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
9. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・ コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
  - ・ コードを熱、油、角のつがった所に近づけないでください。
10. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
11. 機械は、注意深く手入れをしてください。
  - ・ 安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
  - ・ 機械の可動部分との接触による重傷事故を避けるために、部品交換の際には機械のスイッチを切り、電源プラグを外してください。
12. 次の場合は、機械のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
  - ・ 使用しない、または保守、点検、修理をする場合。
  - ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - ・ 清掃する場合。
  - ・ 機械の故障、異常に対処する場合。
  - ・ その他危険が予想される場合。
13. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
  - ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

## ⚠ 警告

14. 不意な始動は避けてください。
  - ・プラグを電源に接続したり、元スイッチを「入」にする前に、機械のスイッチが切れていることを確かめてください。
15. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
  - ・機械を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して、慎重に作業してください。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。
16. 損傷した部品がないか点検してください。
  - ・使用前に、保護カバーや回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどに損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・損傷した保護カバー、回転軸、歯車、プーリー、ベルトなどの部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチで始動および停止操作のできない機械は使用しないでください。
17. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
  - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
18. 機械の修理は、専門店で依頼してください。
  - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
  - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

### 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

## 自動送り機ご使用に際して

先に機械としての共通の警告・注意事項を述べましたが、自動送り機をご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

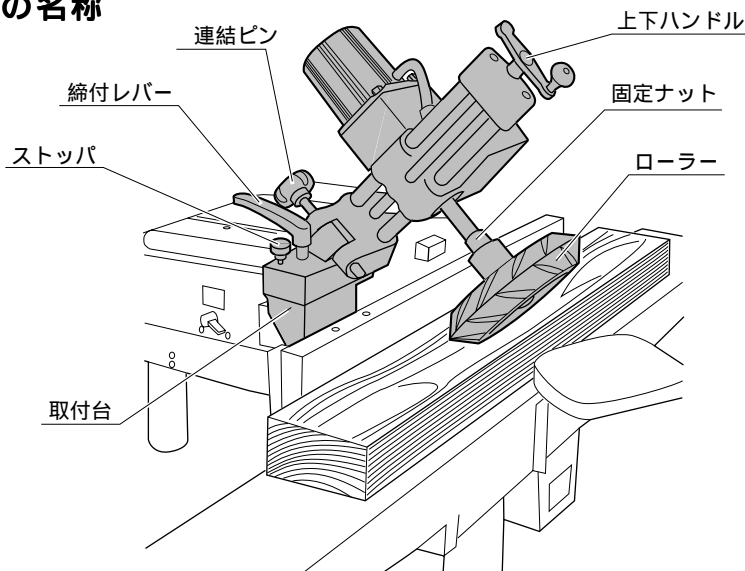
### 警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。
  - ・表示を超える電圧で使用すると、温度が異常に高くなり、やけどや故障の原因となります。
2. 本機を手押カンナへ取付ける時は、本機および手押カンナのスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
  - ・不意な始動による、けがの原因になります。
3. 運転中はローラー、および可動部には絶対に手を触れないでください。
  - ・けがの原因になります。
4. ローラーの取付け・取外しおよび調整時は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。
  - ・不意な始動による、けがの原因になります。
5. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。

### 注 意

1. ローラーや付属品は、取扱説明書に従って、確実に取付けてください。
  - ・確実でないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 使用中は軍手など巻込まれる恐れのある手袋を着用しないでください。
  - ・回転部に巻込まれ、けがの原因になります。
3. 作業前に、ローラーを空転させ、機体の振動やローラー振れなどの異常がないことを確認してください。
  - ・異常があるとけがの原因になります。
4. 連続してご使用になる場合はモーターが高温になりますので、モーター部にふれないでください。
  - ・やけどの原因になります。

## 各部の名称



## 付属品

- ・ゲージ . . . . . 1
- ・片口スパナ 32mm . . . . . 2
- ・片口スパナ 17mm . . . . . 1
- ・六角ボルト M10 X 70 . . . . . 2
- ・六角ナット M10 . . . . . 2
- ・六角ボルト M8 X 120 . . . . . 2
- ・六角ナット M8 . . . . . 2

## 用途

- ・手押カンナ使用時の材料送り

## 適用モデル

- ・ AH-180(N), AHA-180(N), AHA-180(N)DX,  
AH-181(N), AHA-181(N)DX, AH-182TB,  
AHA-182TB

## 仕様

- ・電源 . . . . . 単相 100V 50/60Hz
- ・電流 . . . . . 0.75 A
- ・消費電力 . . . . . 40 W
- ・無負荷回転数 . . . . . (no)13min.<sup>-1</sup> (13回/分)
- ・送材速度 . . . . . 11 cm/s (7m/min.)
- ・最大送材高さ . . . . . 155 mm
- ・ローラー外径 . . . . . 200 mm
- ・ローラー移動量 . . . . . 170 mm
- ・本体移動量 . . . . . 170 mm
- ・機体寸法 (長さ×幅×高さ) . . . . . 400×330×500 mm
- ・重量 . . . . . 22 kg

# 操作方法

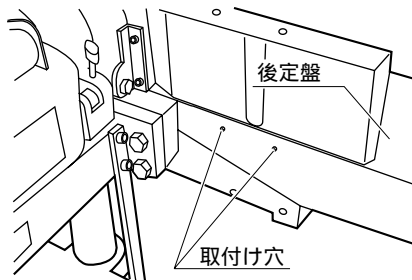
## 手押カンナへの取付け方法

### ⚠ 警告

- 本機を手押カンナへ取付ける時は、本機および手押カンナのスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ローラーの取付け・取外し及び調整時は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

- 手押カンナの後定盤に自動送り機用の取付け穴がある場合は、その穴を利用して本機を取付けます。

取付け穴がない場合は、下記要領にて取付け穴をあけてください。

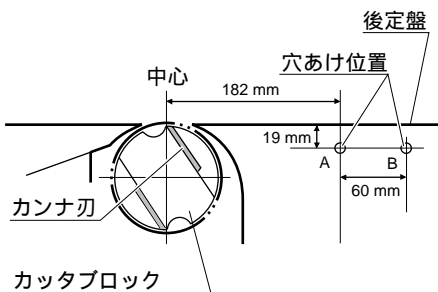
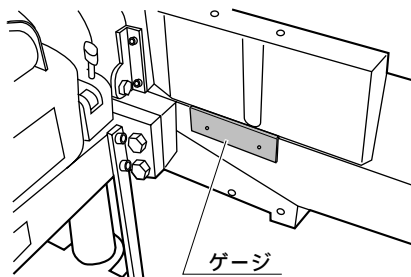


1. 付属品のゲージを後定盤にセットしてください。（取付け穴は後定盤の側面にあけますのでゲージの穴が側面にくるようにセットしてください。）

セット位置は、ゲージの二つの穴が、AとBの位置にくるようにします。

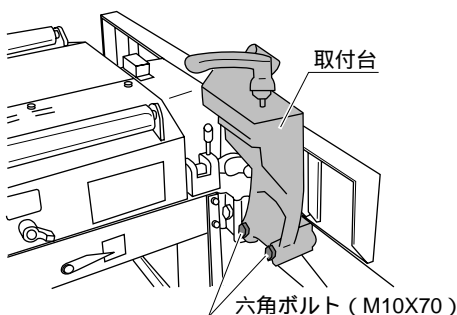
（右下図参照）

2. 2ヶ所のゲージ穴に鉛筆またはケガキ針で印をつけ、真中にポンチで中心点を打ち、ゲージを外します。
3. 電気ドリルで直径8.5mmの穴を垂直にあけます。（穴は定盤を完全に貫通させてください。）
4. M10 X 1.5のタップでネジを切ります。

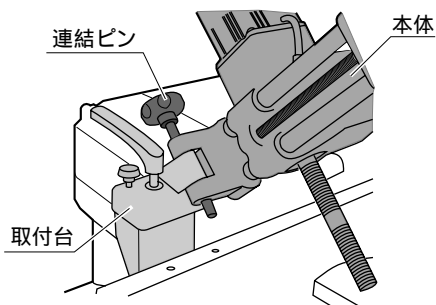


- ・ネジを切った部分に、取付台を取付けます。付属品の六角ボルト 2 本 (M10 X 70) を片口スパナ (17mm) でしっかりと締付けます。

(注) 定盤側面の肉厚が薄く、取付台が安定しない時は、付属品の六角ナット (M10) を定盤内側から六角ボルトに締付け、取付台を固定してください。

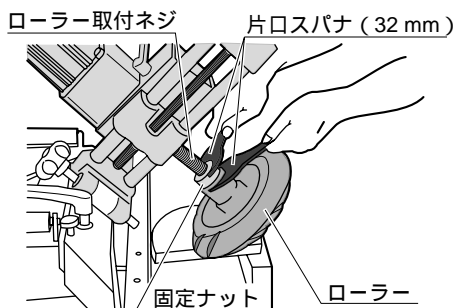


- ・本体と取付台の連結穴を合わせ、連結ピンをさし込み組付けます。



- ・本体のローラー取付ネジに固定ナット、ローラーの順で取付け、付属品の片口スパナ (32mm) 2 本で締付け固定します。

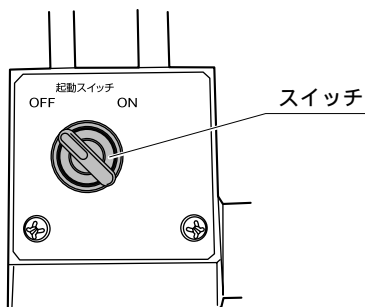
(注) ローラーはローラー取付ネジに30mm 以上ねじ込んでください。



## スイッチ

### ⚠ 警告

- ・使用電源は、銘板に表示してある電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用すると、温度が異常に高くなり、やけどや故障の原因となります。
- ・スイッチは右に回すと入り、左に回すと切れます。





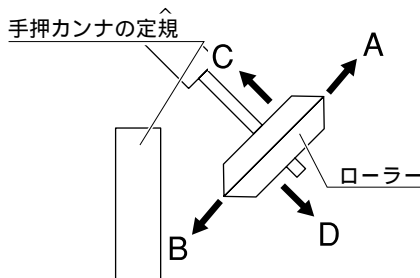
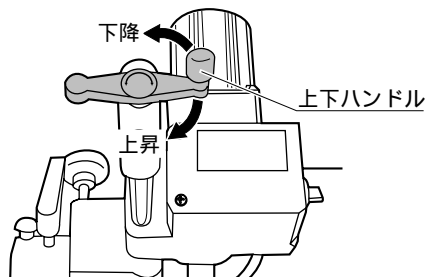
## ローラー位置の調節

### ⚠ 警告

・ローラーの取付け・取外しおよび調整時は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

・ローラーの位置調節は、上下ハンドルおよびローラー取付ネジへのローラーのねじ込み具合によって行ないます。

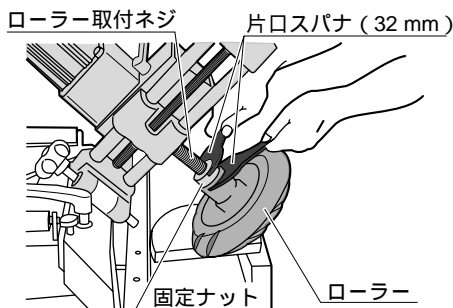
・上下ハンドルを右に回すとA方向に、左に回すとB方向にローラーは移動します。



・ローラー取付ネジへのローラーのねじ込み量を多くするとC方向に、少なくするとD方向に移動します。

付属品の片ロスバナ (32mm) で固定ナットをゆるめ、ローラーを回して移動させます。

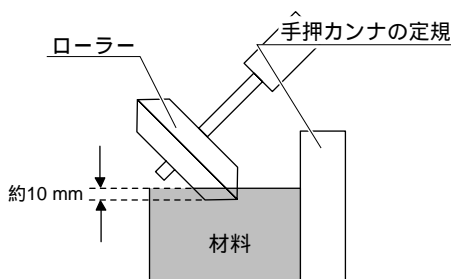
ローラーの位置を調節した後、固定ナットを締付けてください。



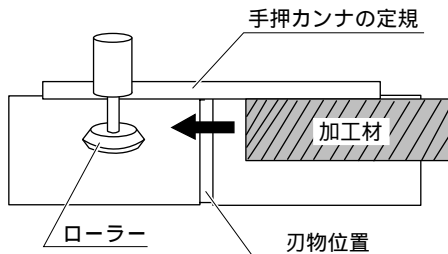
## 送材方法

・加工材に合わせて、上下ハンドルおよびローラーのねじ込み量によって、ローラーの位置を調整します。

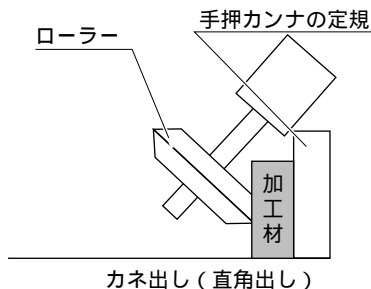
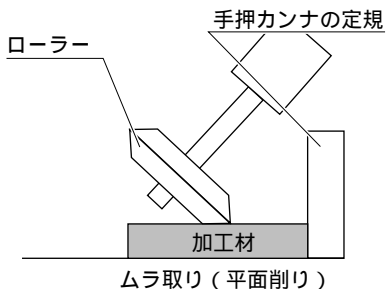
・加工材の厚みよりローラーを10mmほど下げた位置を目安としてください。



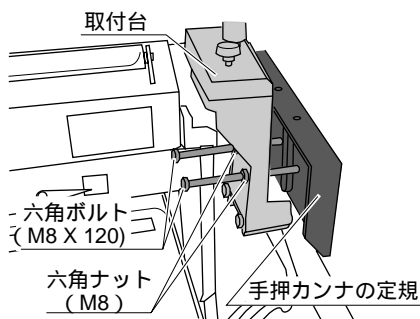
- 切削初めは、加工材にローラーが触れていないため、手で押してスタートしてください。  
ローラーに当たり、加工材が移動を始めたらローラーによる自動送りで加工してください。



### 送りローラー位置 (参考例)

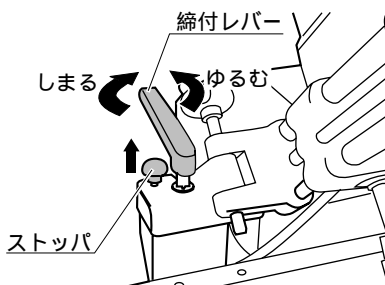


- (注) カネ出し (直角出し) 加工時は、手押カンナの定規のたおれを防止するために、付属品の六角ボルト (M8 X 120) と六角ナット (M8) をご使用ください。六角ボルトに六角ナットを取付け、取付台にねじ込みます。六角ボルトが、定規に当たった状態で六角ナットを締付けてください。

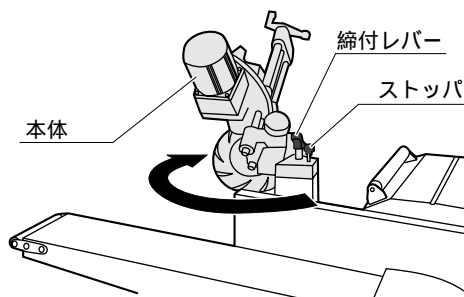


### 送り機を使用しない場合

- 締付レバーを左 (ゆるむ) の方向に回します。
- ストップを引上げます。



- ・ 本体を左に回転させ、締付レバーを右(しまる)の方向に回して本体を固定します。
- ・ 使用する時は、締付レバーを左(ゆるむ)の方向に回して、本体をもとの位置にもどします。
- ・ ストッパをさし込み締付レバーを右(しまる)の方向に回して本体を固定します。



## 保守と点検

### ⚠ 警告

- ・ 保守、点検、部品交換などのお手入れの前に、必ず本機および手押しカンナのスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

### 各部取付けネジの点検

- ・ ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

### 使用後の手入れ

- ・ 油汚れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。
- ・ 作業終了後は常に清掃して摺動部(ガイドバー)、ネジ部などに注油してください。

### 作業後の保管

- ・ 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子様の手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。

### 修理について

- ・ 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
- ・ その他、部品ご購入の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、  
ご遠慮なくお買上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

**RYOBI**

発売元

**リョービ販売株式会社**

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141